

== 章別 ×問題サンプル ==

## 第一章．暮らしやすい生活環境

第一章に関する次の記述のうち、その内容が正しいものには を  
誤っているものには×を、解答欄に記入しなさい。

Q 1 出生においては、合計特殊出生率の低下が止まらない状況になっていて、2009年も  
1.25と過去最低水準となった。

答え：

== 模擬試験サンプル ==

### 第1問 (配点：各2点×5)

次のア～オの設問に答えなさい。

ア． 少子高齢社会に関する、次の ~ の記載の中で、その内容が最も適切なものを1つ選  
びなさい。

高齢化率が14%を超えた場合は「高齢化社会」、20%を超えた場合は「高齢社会」、さら  
に高齢化が進行すると「超高齢社会」ということもある。

わが国は少子高齢社会となり、年少人口(0歳から14歳まで)生産年齢人口(15歳から  
64歳まで)は減少し、高齢者人口は増えている。

、 もありますが、スペースの関係上カットしています。

== 解答・解説サンプル ==

章別 ×問題

解答

解説

Q 1 × 2009年は1.37と、2005年の1.26(過去最低水準)より持ち直した  
ものの、低い水準であることに変わりはない。また、合計特殊出生率とは、一人の  
女性が一生に産む子供の数を示す数字である。(テキスト p.2)

模擬試験

### 第1問 ア 解答

解答

解説

不適切 7%を超えた場合「高齢化社会」、14%を超えた場合「高齢社会」、さらに高齢  
化が進行すると「超高齢社会」ということがある。(テキスト p.2)

適切 少子高齢社会が進んでいる。(テキスト p.2)